

再生可能エネルギー

ギアの普及を現場から支える、地域に根ざした販売店・施工店の団体

「エネマネ研究会

(旧「新エネルギー

革命会)」が、

5月21日に都内で

リアル勉強会を開

催した。

今回のメインテ

ーマは、太陽光発

電の産業用自家消費への

挑戦。高圧受電の自家消

費案件を自社で引き受け

られるようになること

で、会社としての成長・

電の産業用自家消費への ステップアップを目指 どの会員同士の繋がりで ビジネスとして広げてい くことを目標としている。今日の課題はその入 図」を元に、最大どれだ けのシステム容量の太陽 光設備が載せられるか、 何を根拠にそう判断した かなどを検討し、 「自家消費」をどう



勝代 福田電子代 として、まず図 面を渡されたと きに読み解ける 基礎知識を得 て、次に施工な

応でできる工事店 は少ない。当会

で、第1部で「高圧 受電設備の太陽光設 置の最初のステップ を学ぶ」と題して

意義を強調した。

企業の再生エネ自家消費ニーズの高まりを受けて 事例増える高圧受電太陽光案件の 施工の基礎知識学ぶ

勉強会の様子



提案できる 学させてくれた経験があ るからだという。

勉強会は第2部が「デ イスカッション」人材採 用含む経営全般について の悩みの共有・打開策検 討」として行われ、各会 員から様々な事例が共有 された。その後懇親会も 催され、会員同士やゲス ト参加者との親睦を深め た。

また昨年12月の産業用 自家消費高圧受電設備の 工事員学について、参加 者から現地報告が発表さ れた。同会の理事で今般 の勉強会の講師でもある エムケイソルテック(広 島県福山市)の南憲治社 長が、自社で施工中の施 設に会員を招いて実現し た。南社長自身が同会の 活動によって産業用自家 消費を手掛けるまでにな ったが、実はそのきつか

に前会長の恒石隆顕氏 (恒電社代表取締役) が 強会は今後重点的に実施 していく予定だ。

販売店・施工店の団体「エネマネ研究会」、勉強会開催

「自家消費」をどう

エネマネ研究会は、最 新の政策動向や新商品に 関する情報などを、定期 的にWebセミナーとリ アル勉強会で学んでい る。産業用自家消費の勉 強会は今後重点的に実施 していく予定だ。